

平成27年4月14日
記者発表

和歌山県土砂災害啓発センター起工式の開催について

平成23年台風12号紀伊半島大水害により甚大な被害をうけた那智勝浦町内に、和歌山県が土砂災害に関する研究及び啓発の拠点となる施設の建設に着手します。

つきましては、下記のとおり起工式を開催します。

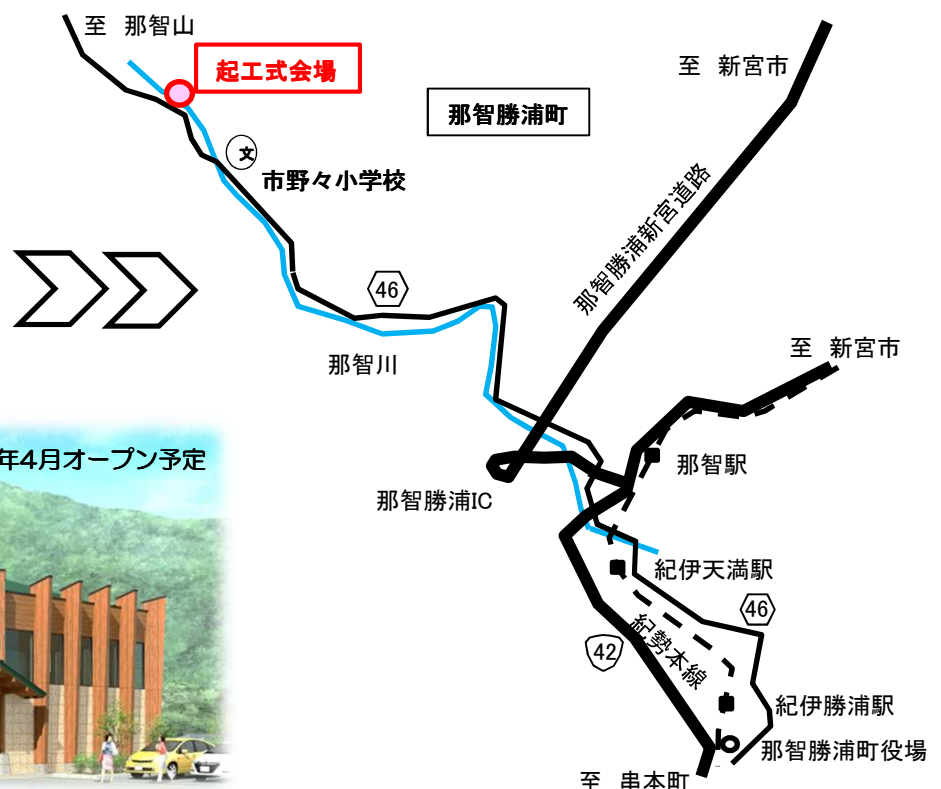
○起工式

- ・日時 平成27年5月2日（土） 14時30分～
- ・場所 土砂災害啓発センター建設予定地 大門坂駐車場南側隣接地
（東牟婁郡那智勝浦町市野々地内）
- ・主催 和歌山県、那智勝浦町
- ・式次第 「式典」開式の辞、主催者挨拶、来賓祝辞、来賓紹介、鍬入れ式
万歳三唱、閉式の辞

○施設の概要

このセンターの1階はパネルや映像を使った啓発活動を行い、また2階は土砂災害の研究活動の拠点となる予定です。ここには、国や大学の研究機関を誘致し、深層崩壊等の土砂災害の発生メカニズムの研究を進めます。

- ・所在地 東牟婁郡那智勝浦町市野々地内
- ・オープン 平成28年4月オープン予定
- ・施設 木造2階建て（紀州材111m³使用予定） 延べ床面積 492m²



【問合せ先】 県土整備部 河川・下水道局 砂防課（担当：北 岸岡） 電話：073-441-3172